子育てネットワーカー宮　私たちの庭の会

ボランティア紹介リレー 第4回

今回は、『私たちの庭の会』を紹介します。

Q1.「私たちの庭の会」とは？

市の呼びかけにより、公園等の花壇を「自分たちの庭だと思って管理しよう」と集まった花の大好きな人たちの集まりです。平成11年から活動しており、現在会員数は187名です。

Q2. 活動内容は？

12の支部があり、公園等と一宮駅前広場の花壇を管理しています。土づくり・花のデザイン・日常の管理、それに市のイベント等へ参加したり、研修会を開催したりしています。

Q3. 活動を通じて感じたこと・嬉しかったことは？

昨年、全国花のまちづくりコンクール団体部門において、奨励賞を受賞しました。15年間に及ぶ会員の地道な取り組みの成果だと思います。

作業中「いつもきれいな花をありがとう」と声をかけられることが嬉しく励みになります。

Q4. 活動している方の声

- 自分の家では庭がほとんどないので、花の手入れができるのが楽しみです。
- 孫も一生懸命やっているので、子供達と一緒に公園で活動できるのが嬉しいです。
- 家の中で過ごすことが多いので、外に出る機会があるという事は、大切なことです。
- 何事もしっかり根が張れる土（基礎）を作ることが必要です。

Q5. 今後の活動について

多くの市民の方に、私たちの活動を知っていただき、仲間になれる方を募集中です。みんなで一宮のまちを花でいっぱいにしていきましょう。

この看板が目印です !!

i－ビル３階のシビックテラスから、花壇の“いちみん”をぜひご覧ください。

取材を終えて

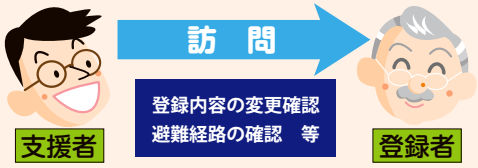
取材した日は、風が強く大変寒い日でした。みなさん朝早くから活動を行い、土を耕し、こがねむしの幼虫退治の消毒を行い、土に栄養を与えて土を整えるまで一時間余りで、すばやく行っていました。

手と体は動かしながら、でも口は楽しくおしゃべりもしながらコミュニケーションをとり、本当に楽しんで活動されている姿が、素敵でした。今後もこの素晴らしい活動が広がることを願っています。

問合せ　一宮市役所公園緑地課　（TEL28-8636）

防災プチ情報

～災害に備えての地域での取り組み～



平成22年６月から、一宮市でも運用が開始されている「災害時要援護者支援制度」。

一宮市では、幸いにも制度を活用するような災害は発生しておりませんが、いつ起こるか分からない災害に少しでも備えておく必要があります。

そこで、社会福祉協議会では登録者と支援者の相互に顔の見える関係づくりの一環として、今年度は７地区にご協力いただき、登録者宅を訪問する取り組みを実施しています。

取り組みを通じての効果

顔の見える関係づくりが図られたのはもちろんのこと…

- 登録が必要な方の掘り起し、新規登録につながった
- 登録情報の変更届がされておらず、最新情報の把握ができた
- 取り組みを通じて、防災意識の向上につながった

27年度に向け、町会長さんをはじめとする支援者の交代が予想されます。ぜひ、お住まいの地域でも平時からの取り組みについて検討いただけると幸いです。